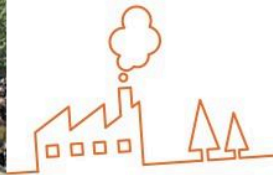
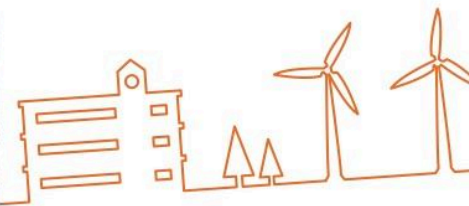


「福島を伝え、再生可能エネルギーを学ぶ」

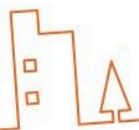
福島ドイツ高校生交流プロジェクトの活動報告会を
宮崎県宮崎市、小林市で開催します。



福島の高校生が語る。



東日本大震災とドイツで学んだ、



「再生可能エネルギー」。



大学生以下

参加無料

一般 500円 (資料代)

詳細・連絡先は裏面へ▷

主催：NPO 法人アースウォーカーズ

1日目

2020.01.06(月)

17:00-19:00 16:45開場

場所▶宮崎大学 地域デザイン棟
協力▶宮崎大学アースウォーカーズ

2日目

2020.01.07(火)

18:30-20:30 18:00開場

場所▶イーヴィレッジ(宮崎県小林市本町19)
協力▶さよなら原発小林連絡会

1日目
2020.01.06(月)

17:00-19:00 16:45 開場

場所 ▶ 宮崎大学 地域デザイン棟

ベルリン中央駅にて

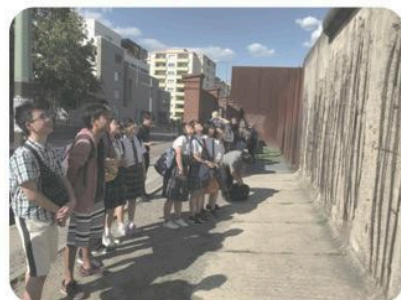


2日目
2020.01.07(火)

18:30-20:30 18:00 開場

場所 ▶ イーヴィレッジ(宮崎県小林市本町19)

ベルリンの壁



大学生以下

参加無料

一般 500円 (資料代)

福島の実情とドイツで学んだ、彼らの生の声を、ぜひお聞きください。

『前の自分だったら
自分から手を挙げて話すなんて絶対しなかったのに、
それができたので自分でも驚きました。
たくさんの方に支えられていると改めて思ったので
残り少なくなってきたドイツでの生活をさらに大事にして
有意義な時間を過ごせるように頑張りたいです。』

『いろんな辛かったこと、
楽しかったこと、
悲しかったこと、
うれしかったこと、
全部、全部

最初からのことを思い出した。
時間が止まれば良いのにと、とても思った。

アンドレアス、いつえさん、
デニツの3人との別れはとても辛かった。
たくさん泣いたが、たくさん笑えました。

明日のフライトのために
早めに寝なければならぬが、
なぜか余韻が残ってしまっていて寝ることができない。
本当にたくさんの人と出会って、
関わることができて良かった。It is special time.』

プロジェクト参加高校生たちの実際の声。
(アースウォーカーズHP ブログより抜粋)

『放射線のお話を聞いて、
自分の意見を言えると
こんなにも清々しいものか
と分かった。』

『日本とドイツの
環境・エネルギーに関する政策は真逆だ。
原発事故が起こったら、
本当に正しいのはどちらか、
しっかり考えて欲しい。』

『午後は Friday's for future のデモを見に行った。
8才くらいの小さな子供が交通省の近くで、
自分らの将来のためCO2削減を、
屋外ステージの上でマイクを持って、声をあげていたのだ。』

『ソーラーパネルは建物の壁や屋根、カーポートなど、
ありとあらゆる所についていたし、
とても大きな風車がたくさん並んでいたり、
日本ではなかなか見れないものを見させてもらいました。
実際に目で見て体感することの大事さを実感しました。』

主催： NPO法人アースウォーカーズ

アースウォーカーズでは、福島の高校生をドイツに派遣する「福島を伝え、再生可能エネルギーを学ぶ」福島ドイツ高校生交流プロジェクトを開催しています。アースウォーカーズの詳しい概要や活動内容についてはこちらをご覧ください。

問い合わせ：090-8301-1123 (担当：小玉)

